

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025(令和7)年6月23日

群馬県知事 様

提出者 〒377-0007
住 所 群馬県渋川市石原500番地
氏 名 大同特殊鋼株式会社渋川工場
工場長 山口 智則
電話番号 0279-25-2000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、2024(令和6)年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大同特殊鋼株式会社
事業場の所在地	渋川工場
事業の種類	大分類:製造業 中分類:鉄鋼業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	2024(令和6)年4月1日から2025(令和7)年3月31日まで

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,590.250t	全処理委託量	790.250t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	800.000t	優良認定処理業者への処理委託量	790.193t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0.000t	再生利用業者への処理委託量	0.000t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0.000t	認定熱回収業者への処理委託量	0.000t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0.000t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	19.993t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	841.939t
	前年度	654.373t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)		
特になし		

※事務処理欄	
--------	--

計画の実施状況

特別管理産業廃棄物の種類:

- ①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性廃棄物 ⑤廃PCB ⑥PCB汚染物 ⑦PCB処理物
⑧指定下水汚泥 ⑨鉱さい ⑩廃石綿等 ⑪燃え殻 ⑫ばいじん ⑬廃油(金属を含むもの)
⑭汚泥(金属を含むもの) ⑮廃酸(金属を含むもの) ⑯廃アルカリ(金属を含むもの)
⑰廃水銀等

※該当する種類を○印で囲ってください

有償物量

不要物等発生量

排出量

0.172t

自ら直接
再生利用した量

0.000t

自ら直接埋立処分した量

0.000t

自ら中間処理
した量

0.000t

④のうち熱回収
を行った量

0.000t

自ら中間処理した
後の残さ量

0.000t

自ら中間処理によ
り減量した量

0.000t

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.000t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.000t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

0.172t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.172t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.000t

廃棄

項目	実績値
①排出量	0.172t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	0.172t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.172t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

計画の実施状況

特別管理産業廃棄物の種類:

- ①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性廃棄物 ⑤廃PCB ⑥PCB汚染物 ⑦PCB処理物
⑧指定下水汚泥 ⑨鉱さい ⑩廃石綿等 ⑪燃え殻 ⑫ばいじん ⑬廃油(金属を含むもの)
⑭汚泥(金属を含むもの) ⑮廃酸(金属を含むもの) ⑯廃アルカリ(金属を含むもの)
⑰廃水銀等
- ※該当する種類を○印で囲ってください

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量

0.000t

自ら直接埋立処分した量

0.000t

自ら中間処理
した量

0.000t

④のうち熱回収
を行った量

0.000t

自ら中間処理した
後の残さ量

0.000t

自ら中間処理によ
り減量した量

0.000t

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.000t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.000t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

19.298t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

19.298t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.000t

廃棄

(第2面)

項目	実績値
①排出量	19.298t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	19.298t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	19.298t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

計画の実施状況

特別管理産業廃棄物の種類:

- ①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性廃棄物 ⑤廃PCB ⑥PCB汚染物 ⑦PCB処理物
⑧指定下水汚泥 ⑨鉱さい ⑩廃石綿等 ⑪燃え殻 ⑫ばいじん ⑬廃油(金属を含むもの)
⑭汚泥(金属を含むもの) ⑮廃酸(金属を含むもの) ⑯廃アルカリ(金属を含むもの)
⑰廃水銀等

※該当する種類を○印で囲ってください

有償物量

不要物等発生量

排出量

139.391t

自ら直接
再生利用した量

0.000t

自ら直接埋立処分した量

0.000t

自ら中間処理
した量

0.000t

④のうち熱回収
を行った量

0.000t

自ら中間処理した
後の残さ量

0.000t

自ら中間処理によ
り減量した量

0.000t

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.000t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.000t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

139.391t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

139.391t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.000t

廃棄

(第2面)

項目	実績値
①排出量	139.391t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	139.391t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	139.391t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

計画の実施状況

特別管理産業廃棄物の種類:

①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性廃棄物 ⑤廃PCB ⑥PCB汚染物 ⑦PCB処理物
⑧指定下水汚泥 ⑨鉱さい ⑩廃石綿等 ⑪燃え殻 ⑫ばいじん ⑬廃油(金属を含むもの)
⑭汚泥(金属を含むもの) ⑮廃酸(金属を含むもの) ⑯廃アルカリ(金属を含むもの)
⑰廃水銀等

※該当する種類を○印で囲ってください

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

890.240t

②

397.000t

③

0.000t

④

0.000t

⑤

0.000t

⑥

0.000t

⑦

0.000t

⑧

0.000t

⑨

0.000t

⑩

493.240t

⑪

493.240t

⑫

0.000t

⑬

0.000t

⑭

0.000t

項目	実績値
①排出量	890.240t
②+⑧自ら再生利用を行った量	397.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	493.240t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	493.240t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

計画の実施状況

特別管理産業廃棄物の種類:

- ①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性廃棄物 ⑤廃PCB ⑥PCB汚染物 ⑦PCB処理物
⑧指定下水汚泥 ⑨鉱さい ⑩廃石綿等 ⑪燃え殻 ⑫ばいじん ⑬廃油(金属を含むもの)
⑭汚泥(金属を含むもの) ⑮廃酸(金属を含むもの) ⑯廃アルカリ(金属を含むもの)
⑰廃水銀等

※該当する種類を○印で囲ってください

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量

自ら直接埋立処分した量

自ら中間処理した後
再生利用した量

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

項目

実績値

①排出量	0.000t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	0.000t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

自ら中間処理した量

自ら中間処理した後の残さ量

④のうち熱回収を行った量

自ら中間処理により減量した量

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

廃棄

(第2面)

計画の実施状況

特別管理産業廃棄物の種類:

- ①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性廃棄物 ⑤廃PCB ⑥PCB汚染物 ⑦PCB処理物
⑧指定下水汚泥 ⑨鉱さい ⑩廃石綿等 ⑪燃え殻 ⑫ばいじん ⑬廃油(金属を含むもの)
⑭汚泥(金属を含むもの) ⑮廃酸(金属を含むもの) ⑯廃アルカリ(金属を含むもの)
⑰廃水銀等

※該当する種類を○印で囲ってください

有償物量

不要物等発生量

排出量

0.000t

自ら直接
再生利用した量

0.000t

自ら直接埋立処分した量

0.000t

自ら中間処理
した量

0.000t

自ら中間処理した
後の残さ量

0.000t

④のうち熱回収
を行った量

0.000t

自ら中間処理によ
り減量した量

0.000t

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.000t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.000t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

0.000t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.000t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.000t

廃棄

項目	実績値
①排出量	0.000t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	0.000t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

計画の実施状況

特別管理産業廃棄物の種類:

- ①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性廃棄物 ⑤廃PCB ⑥PCB汚染物 ⑦PCB処理物
⑧指定下水汚泥 ⑨鉱さい ⑩廃石綿等 ⑪燃え殻 ⑫ばいじん ⑬廃油(金属を含むもの)
⑭汚泥(金属を含むもの) ⑮廃酸(金属を含むもの) ⑯廃アルカリ(金属を含むもの)
⑰廃水銀等
- ※該当する種類を○印で囲ってください

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量

0.000t

自ら直接埋立処分した量

0.000t

自ら中間処理
した量

0.000t

④のうち熱回収
を行った量

0.000t

自ら中間処理した
後の残さ量

0.000t

自ら中間処理によ
り減量した量

0.000t

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.000t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.000t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

3.328t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

3.328t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.000t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.000t

廃棄

項目	実績値
①排出量	3.328t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	3.328t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.328t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

(第2面)

計画の実施状況

特別管理産業廃棄物の種類:

①廃油 ②廃酸 ③廃アルカリ ④感染性廃棄物 ⑤廃PCB ⑥PCB汚染物 ⑦PCB処理物
⑧指定下水汚泥 ⑨鉱さい ⑩廃石綿等 ⑪燃え殻 ⑫ばいじん ⑬廃油(金属を含むもの)
⑭汚泥(金属を含むもの) ⑮廃酸(金属を含むもの) ⑯廃アルカリ(金属を含むもの)
⑰廃水銀等

※該当する種類を○印で囲ってください

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

2.272t

②

自ら直接再生利用した量

0.000t

③

自ら直接埋立処分した量

0.000t

④

自ら中間処理した量

0.000t

⑤

④のうち熱回収を行った量

0.000t

⑥

自ら中間処理した後の残さ量

0.000t

⑦

自ら中間処理により減量した量

0.000t

⑧

自ら中間処理した後再生利用した量

0.000t

⑨

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0.000t

⑩

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

2.272t

⑪

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

2.272t

⑫

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.000t

⑬

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.000t

⑭

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0.000t

項目	実績値
①排出量	2.272t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	2.272t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.272t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄に6月26日
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (10) 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)並びに電子情報処理組織使用義務者にあつては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 ※欄には、何も記入しないこと。